

わたしたちの行動規範

目次

1	社長メッセージ	3
2	アイペット損保の理念体系	4
3	行動規範とは	5
4	行動規範の実践	6
5	行動規範を守らなかった場合	8
6	問題事象の通報・相談	8
7	行動規範(本文)	9
	わたしたちがとるべき行動	9
	お客さまのための行動	10
	社会からの信頼確保	11
	社員のための行動	12
	ベースとなる行動	13

1. 社長メッセージ

当社は2024年5月に設立20周年を迎えましたが、「ペットの保険が当たり前の世の中にする」ことをMissionに掲げて歩み続け、保有契約件数は2024年6月に90万件を超えるまでに至りました。

このように当社が成長するなかで、今回「わたしたちの行動規範」を新たに決めました。これは、理念の実現に向けた私たちの判断、行動の具体的な拠り所として、共有・共感できるようにまとめたものです。

当社にはすでに、この行動規範を当社の事業特性やペットを愛する我々の想いであるValuesを踏まえて具体化したものとして「iPetWays」がありますが、私たちが慣れ親しんだこの「iPetWays」を実践していくことが行動規範の遵守に繋がり、「ペットと人とが共に健やかに暮らせる社会をつくる」という経営理念の実現、そしてペット事業を通じてグループのPurposeである「共に歩み、未来をひらく 多様な幸せと希望に満ちた世界へ」の実現にも繋がっていくと信じています。

私たち一人ひとりが日々「わたしたちの行動規範」に定められた行動を実践し、使命感、高潔性そしてチャレンジする勇気をもってお客さま・社会・会社(仲間)からの信頼・期待に応えていきたいと考えています。



代表取締役 執行役員社長
安田 敦子

2. アイペット損保の理念体系

Brand Message
一生涯のパートナー

Purpose

共に歩み、未来をひらく
多様な幸せと希望に満ちた世界へ

経営理念

ペットと人が
共に健やかに暮らせる社会をつくる




Vision

その先の、ペットの保険会社へ

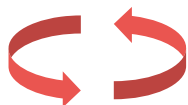
Mission

ペットの保険が当たり前の中にする

Values

 i for Happiness <ひとりひとりが幸せの創造者となる>
 Integrity <誠実さこそが全ての出発点>
 Innovative <最高のクオリティを追い求める>

Brand Message
うちの子に一生の愛を



当社行動規範

グループ行動規範と原則同様、
代理店との関係の明確化等の
ため当社独自要素を反映



iPetWays

行動規範を当社の事業特性や、
ペットを愛する我々の思い
(Values)を踏まえて
具体化したもの

「iPetWays」の実践により、当社経営理念や
グループのPurposeを実現

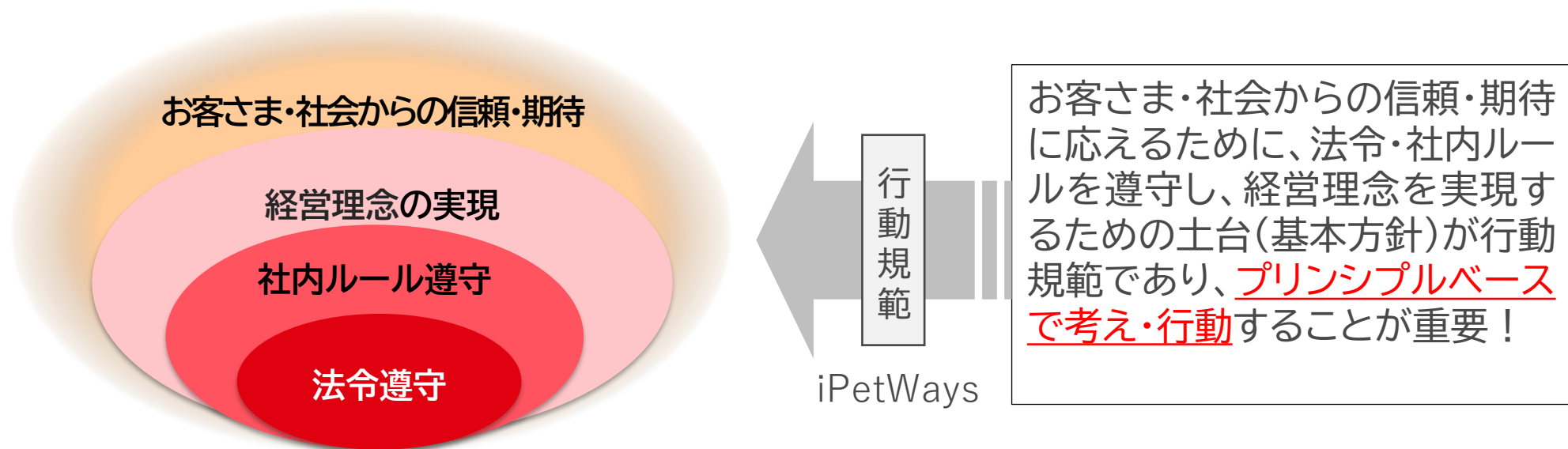
♡	Love	愛	お客さまとペットに最も寄り添う会社になろう。仲間も家族も大切にしよう。
I	Impartial	公平、公正	「誰が言ったか」より、「何を言ったか」。立場に関係なく、本音で話そう。
P	Professional	プロフェッショナル	一人一人がプロフェッショナルであれ。スピードも品質も大事。自分で考えて、自分から動こう。
E	Effort	努力	ベストを尽くすのは当たり前。常に自己研鑽を。挑戦を称賛しよう。
T	Teamwork	チームワーク	仲間とその仕事を尊重しよう。「ありがとう」と「ごめんなさい」を心から言い合える仲間になろう。
W	WLB	ワークライフバランス	よく働き、よく休もう。働きたいと思う理想の職場を作ろう。
A	Admired	尊敬	社会に誇れる仕事をしよう。文句や悪口ばかりは、カッコ悪い。
Y	Yes, we can	結果へのこだわり	できない、ではなく、どうやったらできるかを考えよう。部門最適より全社最適。
S	Smile	楽しむ	仕事は楽しく。変化を楽しもう。

3. 行動規範とは

当社は、「事業活動」と「社会的価値の創造」に一体で取り組み、すべてのステークホルダーからの期待を実現することで、持続的な企業価値の創造に努めます。

行動規範は、すべての役員・社員がプリンシプルベースで考え、行動するにあたっての最も基本的な指針となるものです。私たちが日々の業務を遂行するにあたっては、高い倫理観をもって取り組む必要があり、その際によりどころとなるものが行動規範となります。

判断に悩む場合も、必ずこの行動規範に立ち戻って考えることが重要です。



4. 行動規範の実践

行動規範を実践することが、お客さま・社会・会社(仲間)からの信頼・期待に応える行動の実現につながっていきます。判断に悩む場合は、以下の視点から自身の行動を振り返りましょう。

Check	
<input checked="" type="checkbox"/>	各種法令や行動規範・社内の諸規則に違反しませんか？
<input checked="" type="checkbox"/>	その行動は、行動規範の精神に照らして公平・適切なものですか？
<input checked="" type="checkbox"/>	一般常識に照らして不適切・おかしいとみなされる可能性はありませんか？
<input checked="" type="checkbox"/>	自分の利益を優先するなど、自分の都合を正当化していませんか？
<input checked="" type="checkbox"/>	自分の家族・知人に対しても同じような判断・行動ができますか？

すべての項目をクリアしない場合は、行動規範に立ち戻って、どのようにすべきか再度考えてみましょう。また、上席者にも報告・相談をしてください。

上席者は、チームメンバーに対して以下の責務を負っています。

自ら模範を示す

⇒ 行動規範を自ら率先して実践し、チームメンバーを牽引する。

行動規範の浸透を図る

⇒ 行動規範の内容を研修・意識付けを行い、実践できるよう浸透させる。

相談しやすい環境をつくる

⇒ 部下が判断に迷っている場合、相談しやすい環境づくりに努める。同様に問題が発生した場合、問題に気づいた場合も、速やかな報告が行われるように日頃から良好なコミュニケーションづくりに努める。

5. 行動規範を守らなかった場合

- 私たちは、行動規範ならびに法令、規則、会社のルールを守らなければなりません。万一、違反した結果、お客さま・社会・グループ内からの信頼・期待を裏切り、グループのブランド価値・信用を貶める、またはその惧れがある場合は、社員就業規則等に基づき処分の対象となる場合があります。
- グループ内の他者の前項記載の違反等を知りながら上席者への報告を行わない等、放置した場合は、その行動に対して責任を問われる可能性があります。
- 前2項が自組織で発生した場合、上席者は管理者としての責任を問われることがあります。

6. 問題事象の通報・相談

各種法令、社内ルール等や本行動規範等に違反する行為等に気づいたら、速やかに上席者に報告・相談、あるいは内部通報制度を通じて報告します。

わたしたちがとるべき行動

ベースとなる行動のもと、「お客さまのため」「社会からの信頼確保」「社員のため」の行動としての指針を示します。私たちの行動が、会社のブランド価値向上に繋がっていきます。

お客さまのための行動

誠実・高潔・公平な行動
お客さま本位の行動
情報の適切な取扱い
革新的な商品・サービスを通じた
体験価値向上

社会からの信頼確保

適切な情報開示
会社資産の適切な取扱い
私的利益追求の禁止

社員のための行動

互いに尊重し合う働きやすい
職場環境の実現
変革と挑戦
コミュニケーションとチームワーク

ベースとなる行動

法令等の遵守

人権の尊重

持続可能な社会・未来への貢献

なお、本行動規範の遵守を通じ、「当社もしくは当社の役職員の行動が、お客さまをはじめとしたステークホルダーの利益を侵害し、その結果、当社の企業価値、収益、レピュテーションに悪影響を及ぼすリスク」の低減を図っていきます。

お客さまのための行動

誠実・高潔・公平な行動

私たちは、お客さまとの信頼関係の構築に向け、常に誠実さ、インテグリティ(高潔性)、公平性を持って業務を遂行します。

お客さま本位の行動

私たちは、お客さまに寄り添い、ご提案する商品・サービスの内容について正確で分かりやすい説明を行います。

私たちは、お客さまから評価されて選ばれ続けるために、お客さまの声に常に耳を傾け、期待に応える取組みに努めます。

情報の適切な取扱い

私たちは、「お客さまからの信頼」を守るために、お預かりした情報は、適切な利用・厳格な管理を行います。

革新的な商品・サービスを通じた体験価値向上

時代とともに変化するお客さまの価値観やニーズに合った革新的な商品・サービスの提供に努めます。

第一生命グループの総合力を活かし、お客さまの期待を超えるソリューションを提案することにより、お客さま体験価値の最大化を目指します。

社会からの信頼確保

適切な情報開示

私たちは、財務状況を含む業務情報については、必要な範囲で正確な記録・保管を行います。
また、適時・適切な外部への開示を通じて公平・透明性を実現します。

会社資産の適切な取扱い

私たちは、グループ各社の有形・無形の資産を適切に管理し、サイバー関連リスク、不正アクセス、盗難・紛失・悪用等を防ぎ、第三者の情報の機密性・安全性・プライバシーを守ります。

私的利益追求の禁止

私たちは、業務上知りえた情報や職場での立場を悪用して私的利益を得るような不適切な行為や利益相反となる行為を行いません。

社員のための行動

互いに尊重し合う働きやすい職場環境の実現

私たちは、お互いの違いを認め、尊重し合い、すべての社員が活躍できる安心・安全かつ働きがいのある職場環境づくりに取り組み、すべての社員のwell-beingを実現します。

- あらゆる形態のハラスメントを行わず、他人のこれらの行為を容認しません。
- すべての従業員の心と身体健康増進を図ります。

変革と挑戦

私たちは、一人ひとりが知識・スキル・専門性・人間力を高めると共に、共に成長し、皆で高め合い、互いに成功を支援し、新たな環境に積極的に挑戦し続けます。

あらゆるバックグラウンドや経験、考え方を活かし、個々の能力を最大限に発揮することで新たな価値を創造します。

コミュニケーションとチームワーク

私たちは、コミュニケーションの質を高め、情報・スキル・ノウハウの共有を通じて、チームワーク発揮による最大限の成果を実現するように努めます。

ベースとなる行動

法令等の遵守

私たちは、各国の法令・規則、会社のルールを守り、高い倫理観のもと正しい行動をします。判断に悩んだ場合は、プリンシプルベースで考え、行動します。不正を疑う行動を認識した場合には、速やかに会社に報告します。

グループ全体に適用される基本的な原則には次のものが含まれます。

- (1) 重要な情報を厳格に管理し、インサイダー取引には関与・加担しません。
- (2) マネー・ローンダリング(資金洗浄)、テロ活動への資金支援、経済制裁への抵触、脱税行為への幫助、金融犯罪を防止します。
- (3) 贈収賄・汚職防止のルールを遵守し、社会の疑惑・不信を招くような不適切な接待・贈答は行いません。
- (4) 不公正な取引(優越的地位の濫用、カルテル、相場操縦行為等)については一切関与しません。

ベースとなる行動

人権の尊重

私たちは、すべての人々の人権を尊重し、人権啓発にも積極的に取り組みます。

国籍、人種、民族、年齢、宗教、思想信条、性別、出生、障がいの有無、性的指向、性自認等を含め、いかなる理由でも差別を行いません。また、その行為を容認しません。

持続可能な社会・未来への貢献

私たちは、地球環境保護を含む社会課題への対応を社会的責任と捉え、日常的かつ継続的に取り組みます。

グループ各社の事業活動や企業および個人として行う社会貢献活動等を通じて、持続可能な社会の実現と地域社会の発展に貢献します。

わたしたちの行動規範
制定2024年10月1日